



今年度の登校日もあと19日となりました。6年生は卒業式まで18日です。

「一月往ぬる二月逃げる三月去る」と昔の人はうまく言ったものだとも毎年この時期が来ると感心します。本当にどんどん残りの日数は減っていき、巣立ちの時期が近づいてきます。

2月12日に行いました参観日にもたくさんの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。また、学級懇談後のPTAのそれぞれの部会の引継ぎ、2月20日の新旧理事会へのご出席などのご協力に心より感謝申し上げます。

エリエールタワーに上りました！ 2/10

6年生は、四国中央市の経済をリードする大王製紙のご協力で、工場見学をさせていただきました。天候も良く、エリエールタワーからは街の様子がとてもきれいに見えました。また、川之江工場の内部はとてもきれいで、見学者用通路からガラス越しに紙製品の生産工程を見させていただきました。働く方々の様子を見たり、同行して説明して下さる社員の方のお話を聞いたりして、地元の産業を誇りに思う気持ちにもつながりました。



全校で100マス計算に取り組んでいます！

3学期は、デジタルでの学習に長けてきた子供たちの基礎的な計算力の定着を図ろうと、アナログの100マス計算に取り組んでいます。九九の定着は昔も今も社会生活に必須の力です。一人一人の実態に合わせて、前回の自分のタイムよりも一秒でも速く回答できるように、前回よりも1問でも間違いを減らすようにと張り切って取り組んでいます。100マス計算に取り組むメリットは、「計算力UP・集中力がつく・根気強くなる・毎回達成感がある」と言われています。私は、子供たちの脳の瞬発力が上がることを期待しています。九九はかなり定着してきたなという実感があります。全校で一番速い児童で現在60秒です。



不審者対応避難訓練 2/7

四国中央警察署のご協力をいただき、避難訓練を行いました。不審者に変装した署員の方が侵入してきたという想定で、大声で威嚇しながら教室に入ろうとするなど、本番さながらの緊張感のある訓練となりました。

教職員は子供たちの安全確保し、不審者が子供たちに近づかないように距離をとらせたり、子供たちは鍵をかけた教室で不審者から見えないように身を隠したりするなどの訓練を行いました。体育館での署員の方のお話では、「いかのおすし」の合言葉を使いながら、不審者に会った際にどのように行動すべきかについて指導していただきました。また、不審者を寄せ付けないためには、元気よく大きな声で挨拶をすることが効果的であることも教えていただきました。自分で大事な命を守れる子に育てたいです。

